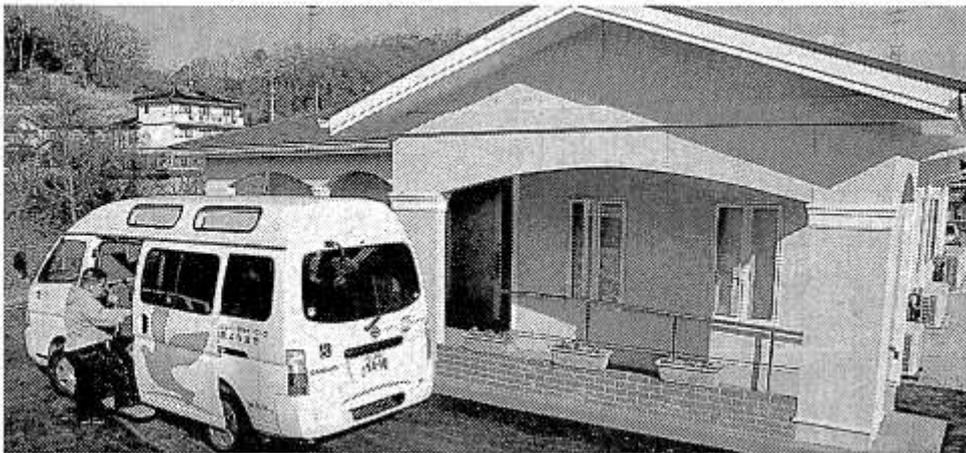


自転車振興会の補助により ジョイ・ジョイ・ワーク引野完成

2007年2月4日 朝日新聞

6日から活動をはじめ「ジョイ・ジョイ・ワーク引野」



6日から男女18人が作業開始

施設はこれまでの4倍以上広くなり、通所する19〜76歳の男女18人は6日から、豆菓子や袋詰めやシール貼り、電機部品の組み立てなど作業を始める。

障害者自立支援法により、通所者はサービス利用料として月額約1万円

社会福祉法人アンダンテ（池田正則理事長）が91年、同市北吉津町5に開所した作業所が手狭になったため、市から土地を借り受け昨年9月に着工。食堂や男女更衣室などを備えた木造平屋約130平方メートルが1月下旬に完成した。総事業費約2500万円。

身体障害者小規模通所授産施設「ジョイ・ジョイ・ワーク引野」が福山

食堂や更衣室完備

市引野町南1に完成、開所式が3日行われた。

身障者作業所が完成

福山

を負担しなければならぬが、作業によって実際に得られる賃金は月約6000円という。池田理事長は「毎月約4000円を負担させることになってしまう。施設に出てきてもらうためにも、何

とか賃金を上げたいが、なかなか難しい」と苦しい現状を話した。

【重石岳史】